

開催レポート

『第4回 関西留学生合同企業説明会』

開催日：2019年5月18日（土）

主催：一般社団法人 大阪活性化事業実行委員会

実施団体：関西留学生国際交流支援連絡会

代表理事 千田 忠司

2019年5月28日

文責：連絡会事務局 村井広宣

Report No.009

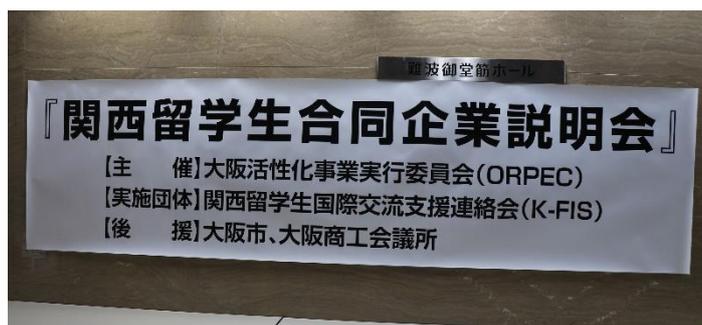
関西の民間団体が最大規模！関西での就職を希望する留学生向け合同企業説明会を開催

5月18日（土）、第4回『関西留学生合同企業説明会』を難波御堂筋ホール（大阪市中央区）にて開催した。留学生を積極的に採用している企業29社、1団体が出展し、日本での就職を希望する留学生417名（既卒者も含む）が参加した。

第4回目となる今回は、初の5月の開催とした。開催2日前までの事前参加申し込み留学生は、423名となり、前回11月の開催と比べると2倍以上の申込者数となった。事前参加申し込み締め切り後も、留学生から合同企業説明会についての問い合わせが多数寄せられ、当日参加者の増加も見込まれる中での開催となった。この合同企業説明会に対する留学生の意欲を見ると、留学生の中に日本における就職活動の流れに対する認識が広まっている様子が感じられた。



会場の難波御堂筋ホール



この時期、大手企業ではすでに2020年4月入社採用選考は1次・2次面接の段階である。そのため、留学生の就職活動の開始が早まったように感じるものの、まだまだ大手の採用選考スケジュールに乗り切れない優秀な留学生が多くいる。

今回は、出展企業40社の募集に対し、29社、1団体からの出展申し込みがあった。会員企業様からのご紹介や、（一社）大阪活性化事業実行委員会主催でのイベント連携にて、JR関連企業、老舗飲食店、製造業、サービス業、人材業等から7社が初出展した。特に、今回はIT技術やCADを使用する系系人材を求める企業の出展が増えた。

日本で就職を希望する留学生417名と企業29社1団体が集合！

【出展企業入場と出展企業様向け説明会】

11時より出展企業様の入場受付を開始した。受付後、早速出展企業のご担当者様は各々のブース設営に取り掛かった。初出展企業様も、事業内容が一目で分かるよう取り扱う商品の写真などを掲示する工夫をされていた。また、本年度の新企画として、本会会員企業様向けに会社案内の動画制作を行い、企業ブースで動画を流してご活用いただいた。また、求める人材を絞った集客のため、中国語やベトナム語での看板などの装飾をしているブースが増えた。さらに、実際に働いている外国人スタッフが同行している企業もあり、各企業様がより一層気合を入れて外国人雇用に尽力されている様子が伺えた。

出展企業様向けの当日説明会を 11 時 30 分より行った。説明会冒頭、本会代表幹事の千田より、「本会は今年で設立から 4 年目を迎えました。設立当初から本会で発信し続けていた、『留学生をコア人材として雇っていかねばいけない』ことが、企業の中にも広がってきております。

また、本会で話し合った内容や活動が国にまで伝わり、国も動き始めていることは、本会の活動意義があったと思っております。このような会に育てていただいたみなさまに感謝しております。」と、出展企業様へご挨拶と感謝の意を述べた。



関西留学生国際交流支援連絡会
代表幹事 千田 忠司氏

続いて、本会設立当初より、法政顧問としてご尽力いただいている、衆議院議員 大西 ひろゆき氏にご挨拶いただいた。



自由民主党 衆議院議員
大西 ひろゆき氏

「企業のみなさまの努力のおかげで、留学生に大阪・日本を好きになっていただいている。このような留学生が、卒業後に日本で働き、または帰国し母国で働いたとしても、国際交流を基本として日本と母国の架け橋になってもらう。この 4 年間の活動を通して、このように長期的に見て、留学生と関わっていくためにも、この会の活動は大変意義がある内容であると協力させていただいております。」と述べられた。

世界都市 大阪の実現に向け、大阪の地域経済の活性化を進めるためにも、留学生を始めとする国際人材の活躍が期待される。

次に、事務局より、当日のタイムスケジュール、諸注意事項を説明した。今回は、事前申込留学生 400 名を超えているとの報告により、出展企業様の中で期待が高まっていたように感じられた。

【留学生の入場受付開始】

今回の事前申込では、ベトナム人留学生からの申し込みが26%を占め、中国人留学生申込者の24%を抜いた。また、前回に引き続き、ネパール人留学生からの申し込みも多く、次いでインドネシア人留学生も多かった。今回は、ネパール人留学生の受付アルバイトを増員し、よりスムーズな案内と誘導が行われた。



事前申込をせずに当日参加した留学生も多く、一時、当日参加受付の列は休憩スペースを遮る程の長蛇の列となった。開場までに受付を済ませた留学生は150名を超え、『休憩スペース』では立って企業情報が載ったパンフレットを読み込む留学生もいた。



また、留学生支援活動に興味・関心のある大阪大学の日本人学生も親身になって留学生のサポートを行った。

13時の開場であったが、すでに12時過ぎから来場する留学生がいたため、予定を繰り上げて12時15分より留学生の受付を開始した。



【各社が活発な呼び込みと企業説明で、高まる会場の熱気】

13時の企業ブースエリア開場とともに、留学生たちのブース訪問が開始。すでに就きたい仕事が決まっている留学生は、目当ての企業ブースへ進んでいった。

すぐに各ブースに用意された留学生用の席は満席になり、2列3列と立ったまま話を聞くブースもあった。



すぐに会場はブースも通路も留学生で溢れていた



企業の方々は、会社の事業内容や募集職種について説明するだけでなく、留学生の就活の現状課題や、留学生の持つポテンシャルが日本で必要とされていることを説明していた。

中には、開場時刻から閉場時刻まで企業ブースで熱心に説明を聞いている留学生もいた。



出展企業様からは、「ブースに来られた留学生と話しながら、この子はこの部署のこの仕事ができそうだと具体的にイメージしながら会社や仕事の説明をしている。」「アルバイトの求人しかないが、思ったより留学生がブースに来てくれた。」「多くの留学生が立ってでも話を聞いてくれているが、人数が多すぎたため一人一人がどんな人なのか把握できなかった。次回は採用につながるような準備をして臨もうと思う。」とのコメントをいただいた。



また、今回も就活相談コーナーを設け、株式会社ヒロフードサービス 副社長の三宅伸一氏にご担当いただいた。日本の就職活動スケジュールや、在留資格の変更申請についてなど、留学生からの様々な質問にお答えいただいた。三宅氏からは、「新在留資格の特定技能に興味のある留学生もいた」との感想をいただいた。

留学生からの相談に丁寧に答える
株式会社ヒロフードサービス 副社長 三宅 伸一氏

【事務局あしがき】

今回は、初出展企業 7 社を含む出展企業様のご協力をもちまして、盛大に会を終えることができました。開催 2 日前までの事前申込者が 400 名を超え、本会の活動が広く認知されてきているという実感がありました。前回の開催に引き続き、ベトナム人留学生の参加者数が中国人留学生数を超えています。これは、日本への留学生出身国順位と同様の結果となっております。

参加している留学生数名に対し、「どこでこの合同企業説明会について知ったのか」を伺ったところ、「友達から教えてもらった」との回答が圧倒的に多かった。このことから、留学生間の口コミで本会の活動が広まっていることは明らかです。

次回も、より多くの企業様にご出展いただきたいと考えております。また、特定の分野を学んでいたり、特定の国への進出のために出身国を指定した求人を出されている企業様もおられます。今後は、学校との連携を強め、多様な留学生が関西で就職し、関西の地域経済活性に貢献して参ります。

今後とも、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



多言語での受付を担当した留学生と日本人学生

プログラム催事録

名 称： 第四回『関西留学生合同企業説明会』
 開催日時： 2019年5月18日（土）13：00～17：00
 開催場所： 難波御堂筋ホール7階
 〒542-0076 大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング
 主 催： 一般社団法人 大阪活性化事業実行委員会（ORPEC）
 実施団体： 関西留学生国際交流支援連絡会（K-FIS）
 後 援： 大阪市、大阪商工会議所
 参加者： 563名 以下内訳

カテゴリー	適 応	人数
出展企業	説明会ブース 出展企業	96名
商店会関係	受益者を統括する団体・組合 など	5名
企業・法人関係	受益者となる企業・法人団体 など	27名
大学・学校法人関係	人材の供給窓口となる法人団体 など	10名
留学生	大学・領事館推薦の留学生 など	417名
行政・経済団体	市役所・商工会議所 など	3名
事業顧問	法政の立場からの意見者及び指導者	3名
メディア	有益な公的情報提供者	2名
合計		563名

留学生種別

学校種別	主な学校名	人数
国公立	大阪大学、京都大学、神戸大学、奈良女子大学 他 計9校	32名
私立	大阪産業大学、羽衣国際大学、立命館大学、神戸医療福祉大学 他 計38校	169名
専門学校	エール学園、駿台観光&外語ビジネス専門学校、関西外語専門学校 他 計31校	157名
日本語学校	大阪文化国際学校、大阪国際アカデミー、ファーストスタディ日本語学校 他 計11校	45名
海外	ネパール、ベトナム、オーストラリア、韓国、ロシア 他 計13校	14名
合計		417名